

大城四面周
羽令祠録俱
華記善惠業
頭院罪人向
熾熾猛火意
口兩青蓮房

日遇開羅王
罪人駿仰西
兼豪未與老
巨人驚悔過
木鏡敢不喜



KYOTO NATIONAL MUSEUM

2020 July to September, vol. 207

京都国立博物館
だより

二〇二〇年
七・八・九月号

西国三十三所草創一三〇〇年記念
特別展
聖地をたずねて
—西国三十三所の信仰と至宝—
【予告】
御即位記念 特別展
皇室の名宝



西国三十三所草創一三〇〇年記念 特別展

聖地をたずねて

—西国三十三所の信仰と至宝—

7月23日(木・祝)～9月13日(日) 〔平成知新館〕

〔主な展示替〕前期：7月23日(木・祝)～8月16日(日)

後期：8月18日(火)～9月13日(日)

※会期中、一部の作品は右記以外にも展示替を行います。
※新型コロナウイルス感染症の影響で会期を延期して開催します。

西国三十三所草創から一三〇〇年。これを機としてゆかりの深い京都の地で、特別展を開催いたします。

西国三十三所は、養老二年(七一八)、大和国長谷寺の開基・徳道上人が、閻魔王から「生前の悪行により地獄へ送られる者が多い。観音霊場へ参ることで功德が得られるよう、人々に観音菩薩の慈悲の心を説くように」とお告げを受け、起請文と三十三の宝印を授かったことにはじまるといいます。徳道上人が極楽往生の通行証となる宝印を配った場所が、観音霊場を巡る信仰となり、三十三の札所を巡る日本最古の巡礼路となりました。

和歌山、大阪、兵庫、京都、奈良、滋賀、岐阜と近畿圏を包括するように伸びる巡礼路の総距離は、約一〇〇〇キロメートルに及びます。長きにわたり日本の首都であり、文化の中心地である京都に三分の一の霊場が集中していることから、観音信仰と巡礼の文化は全国に広がりました。

老若男女、国籍を問わず、今なお人々をひきつける巡礼の魅力を、美しい観音菩薩の姿や、各札所の寺宝を通じてご紹介します。

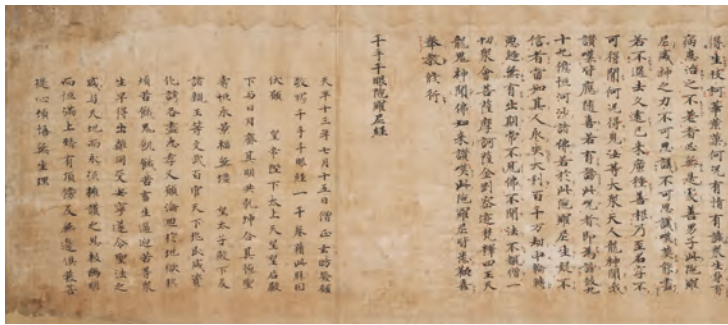
(羽田 聡)

第一章 説かれる観音

『妙法蓮華経(法華経)』の普門品には、観音は三十三通りに姿を変え、諸々の悩みや苦しみから人々を救うと説かれています。こうした利益に基づき、古来より多くの人々の信仰を集めた観音は、一様ではなく、さまざまな姿で表されてきました。それぞれの観音には、より



重要文化財 菩薩半跏像 奈良・岡寺(龍蓋寺)



国宝 千手千眼陀羅尼經 殘卷(玄昉願經)(部分) 京都国立博物館(7月23日～8月16日展示)



国宝 餓鬼草紙(部分) 京都国立博物館(8月18日～9月13日展示)



国宝 粉河寺縁起繪卷(部分) 和歌山・粉河寺(7月23日～8月16日展示)



徳道上人像(部分) 奈良・法起院



国宝 六道絵のうち「閻魔王庁図」 滋賀・聖衆来迎寺(8月18日～9月13日展示)



所となる経典が存在し、儀軌とよばれる規則には像容が定められています。いにしへの観音信仰を示す遺品をはじめ、観音について説く多様な経典などを紹介します。

第二章 地獄のすがた

西国三十三所は、長谷寺の開基とされる徳道上人が仮死状態に陥ったさい、地獄で閻魔王より巡礼の功德を広めるよう依頼されたことにはじまる、という説話があります。地獄からの救済は、現世・来世を問わず、人々が観音へと期待した利益ですが、一体そこはどのような場所であったのでしょうか。六道思想に基づいて制作された「六道絵」、あるいは「餓鬼草紙」といった作品から、先人が畏怖した地獄のすがたを示します。

第三章 聖地のはじまり

西国三十三所の成立には、謎に包まれた部分が多く、なかなか確実なことは言えません。その中であって、大きな役割を果たしたと伝承される人物として、徳道上人のほか、花山法皇や圓教寺の性空上人などがあげられます。彼らの姿を描いた肖像の紹介とあわせて、粉河寺の創立や本尊である千手観音の霊験を描いた「粉河寺縁起絵巻」をはじめ、それぞれの寺院の由緒や歴史を説いた縁起類を紐解き、聖地のはじまりをたずねます。

第四章 聖地へのいざない

修行僧や修験者たちを中心に行われてきた西国三十三所巡礼は、次第に階層的な広がりを見せ、彼らに伴われるかたちで武士や一般庶民も行うようになります。こうした人々による信仰に根ざした参詣は、天変地異あるいは兵乱により、荒廃した堂舎を再建するうえで大きな力を発揮しました。新たな巡礼者をいざなうにあたり、各寺院の歴史や功德をわかりやすく説明した参詣曼荼羅や勧進状など、重要な役割を果たした作品を紹介します。

第五章 祈りと信仰のかたち

西国三十三所の札所寺院は、聖観音・十一面観音・千手観音・馬頭観音・如意輪観音・准胝観音・不空羂索観音のいずれかが本尊となっています。これら七種の観音が、六道思想の展開により生まれた六観音と一致するのは、観音霊場としての成立と関係するともいわれます。



施福寺参詣曼荼羅図 大阪・施福寺（横尾寺）
（8月18日～9月13日展示）



不空羂索観音坐像 京都国立博物館



三十三所観音曼荼羅図 滋賀・観音正寺
（7月23日～8月16日展示）



重要文化財 千手観音立像
京都・醍醐寺



秘仏 如意輪観音坐像
京都・頂法寺（六角堂）



西国三十三所巡礼札 滋賀・石山寺



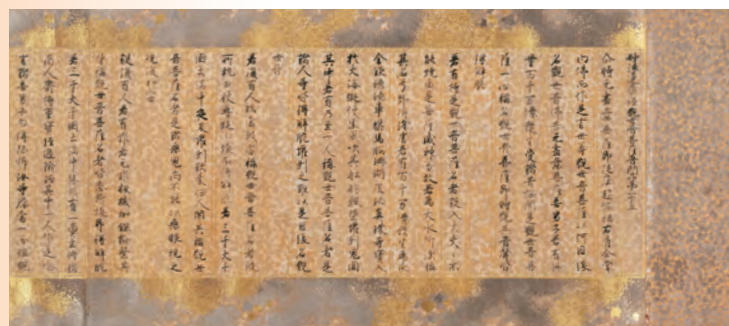
ています。これら七種の観音が六道思想の展開により生まれた六観音と一致するのは、観音霊場としての成立と関係するともいわれます。古来より今にいたるまで、貴賤を限らず、真摯な祈りをささげた多様な観音のすがたを絵画、そして彫刻を中心に辿ることで、信仰のかたちを追体験していただきます。

第六章 巡礼の足あと

西国三十三所の巡礼が階層的、さらには地域的な広がりを持つようになる、そこには別の側面も加わるようになります。行楽としての旅は最たるもので、さまざまな人々が集うようになり、巡礼は活況を呈しました。それぞれの目的は違えど、本尊の観音に手を合わせて祈ることに変わりはなく、その営みは今も絶えることはありません。こうした巡礼の盛況とともに刊行された書物、または訪れた人々が実際に身につけたり、奉納した遺品にふれます。

第七章 受け継がれる至宝

観音霊場としての西国三十三所は、平安時代の十二世紀前半には成立していたと考えられています。しかし、歴史や宗派が一樣でない各寺院には、「観音」あるいは「三十三所」といったキーワードだけでは語ることの出来ない、固有の寺宝が数多く伝えられてきました。これらを伝えるのは、時代や環境の変化と向き合わなければならないため、容易ではありません。先人たちの努力により、受け継がれてきた至宝の数々をご覧ください。



国宝 法華一品経 観世音菩薩普門品（長谷寺経のうち）（部分）奈良・長谷寺（8月18日～9月13日展示）

皇室の名宝

【予告】
御即位記念 特別展

令和2年10月10日（土）～11月23日（月・祝）

【平成知新館】



天皇陛下下の即位とともに元号が改まり、令和の世を迎えました。新たな世の始まりをことほぎ、皇室ゆかりの地である京都において、宮内庁三の丸尚蔵館が所蔵する名品を、日本の宮廷で培われた文化と

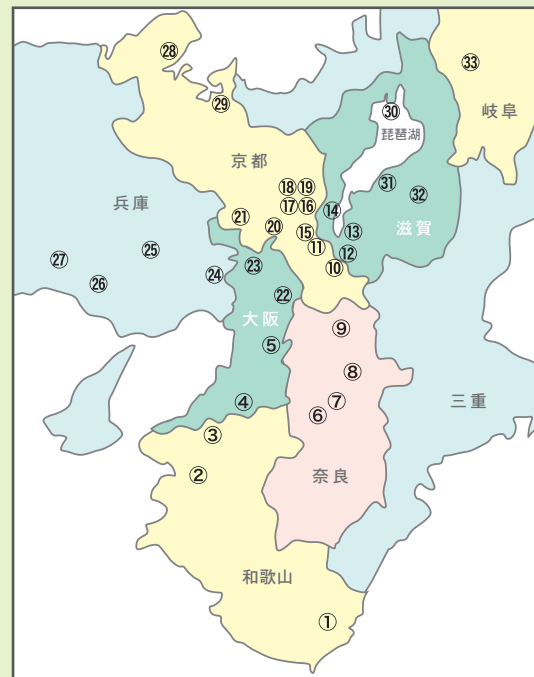


松喰鶴時絵螺鈿二階厨子飾り 飛香舎調度のうち 東京国立博物館



◎ 西国三十三所札所一覧

- ① 那智山 青岸渡寺〈第1番札所〉
- ② 紀三井山 金剛宝寺護国院（紀三井寺）〈第2番札所〉
- ③ 風猛山 粉河寺〈第3番札所〉
- ④ 横尾山 施福寺（横尾寺）〈第4番札所〉
- ⑤ 紫雲山 葛井寺〈第5番札所〉
- ⑥ 壺阪山 南法華寺（壺阪寺）〈第6番札所〉
- ⑦ 東光山 岡寺（龍蓋寺）〈第7番札所〉
- ⑧ 豊山 長谷寺〈第8番札所〉
- ⑨ 興福寺南門堂〈第9番札所〉
- ⑩ 明星山 三室戸寺〈第10番札所〉
- ⑪ 深雪山 上醍醐・准胝堂（醍醐寺）〈第11番札所〉
- ⑫ 岩間山 正法寺（岩間寺）〈第12番札所〉
- ⑬ 石光山 石山寺〈第13番札所〉
- ⑭ 長等山 園城寺（三井寺）〈第14番札所〉
- ⑮ 新那智山 観音寺（今熊野観音寺）〈第15番札所〉
- ⑯ 音羽山 清水寺〈第16番札所〉
- ⑰ 補陀洛山 六波羅蜜寺〈第17番札所〉
- ⑱ 紫雲山 頂法寺（六角堂）〈第18番札所〉
- ⑲ 靈應山 行願寺（革堂）〈第19番札所〉
- ⑳ 西山 善峯寺〈第20番札所〉
- ㉑ 菩提山 六太寺〈第21番札所〉
- ㉒ 補陀洛山 総持寺〈第22番札所〉
- ㉓ 応頂山 勝尾寺〈第23番札所〉
- ㉔ 紫雲山 中山寺〈第24番札所〉
- ㉕ 御嶽山 播州清水寺〈第25番札所〉
- ㉖ 法華山 一乗寺〈第26番札所〉
- ㉗ 書寫山 圓教寺〈第27番札所〉
- ㉘ 成相山 成相寺〈第28番札所〉
- ㉙ 青葉山 松尾寺〈第29番札所〉
- ㉚ 竹生島 宝厳寺〈第30番札所〉
- ㉛ 姨綺耶山 長命寺〈第31番札所〉
- ㉜ 徹山 観音正寺〈第32番札所〉
- ㉝ 谷汲山 華厳寺〈第33番札所〉



天皇陛下の即位とともに元号が改まり、令和の世を迎えました。新たな世の始まりをことほぎ、皇室ゆかりの地である京都において、宮内庁三の丸尚蔵館が所蔵する名品を、日本の宮廷で培われた文化とともに紹介する展覧会を開催します。

三の丸尚蔵館は、平成元年（一九八九）、皇室に代々受け継がれた絵画・書・工芸品など六千点余が国に寄贈されたことを機に、平成五年（一九九四）、皇居の東御苑内に開館した宮内庁所管の博物館です。考古遺物から近現代の作品まで、縁あって皇室に納められた作品を収蔵しています。その作品群は別格の存在であることから、国宝・重要文化財といった国の文化財指定を受けていませんが、各時代の文化を代表する名品を含むことで知られています。この貴重なコレクションが、東京以外の地で大規模に公開されるのは初めてのこと。御代がわりを祝しての特別な展覧会です。

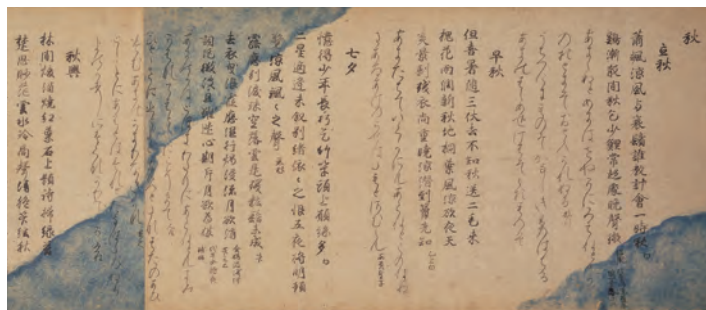
展覧会は、三の丸尚蔵館が収蔵する書画の名品をじっくり紹介する前半、京都国立博物館の収蔵品などを交え、かつての京都御所での儀式や宮廷文化を振り返る後半と、大きく二部に分けて構成します。

明治三十年（一八九七）、宮内庁所管の博物館として京都の地で歩みを始めた当館にとって、宮廷文化は最も重要な研究テーマのひとつです。京都で見る皇室の名宝展、どうぞご期待ください。

(山川 暁)



源氏物語図屏風 伝狩野永徳筆 宮内庁三の丸尚蔵館



雲紙本和漢朗詠集（部分） 宮内庁三の丸尚蔵館



松喰鶴時絵螺鈿二階 東京国立博物館



靈元天皇即位図屏風（部分） 狩野永納筆 京都国立博物館

旭日鳳凰図（部分） 伊藤若冲筆 宮内庁三の丸尚蔵館

◆観覧料の改定について

令和2年4月から名品ギャラリー（平常展示）の観覧料を一般700円、大学生350円に改定いたしました。

当館ではこれまで、入札や業務の効率化などによる経費削減や寄附の拡充など、新たな収入の確保に努めてまいりました。しかし、近年の人員費や物価の上昇もあり、光熱水費、案内業務、展示設備、環境整備などの、来館者の鑑賞環境に直接関わる維持費が、文化財の収集保管、保存環境維持といった、博物館の基盤的経費を圧迫しています。

ご来館の皆様におかれましては、このたびの観覧料改定が、国立博物館が新時代の博物館像を目指して挑戦を続けながら、文化財の保存と活用という本来担うべき使命を果たしていくために必要であることを、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

◆「京都へのいざないプラン」について

文化庁の移転が決まり、今後文化行政の中心地となる京都から日本文化の魅力を国内外に発信することを目指し、昨年10月に「京都へのいざないプラン」（※1）を発表しました。

このプランは、お花見、紅葉狩り、雪景色など四季折々の風景が楽しめる、展示の鑑賞後にほっと一息つく憩いの場となる庭園整備といった、来館者サービスの充実への取組、VRやARなどの最新の情報技術を活用し、文化財を多面的に理解するプログラムの提供への取組、複雑化している観覧料金の簡素化やキャッシュレス化への取組など、来館者サービスの向上を目指した改革プランとなっています。

（※2）

現在、職員が一丸となってプラン実現に向けた作業に着手しています。今後の新しい京都国立博物館にご期待いただくとともに、実現に向けて皆様からのあたたかいご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

※1 詳細については当館ウェブサイトを参照ください。

※2 国立文化財機構の各博物館においてもそれぞれ改革プランを策定しています。

《各種会員制度のご案内》

京都国立博物館では、博物館の活動をご支援いただく各種制度を設けています。この機会に、ぜひご入会ください。

◆国立博物館メンバーズパス

京都・奈良・東京・九州の4つの国立博物館でご利用いただけます。

【年会費】一般2000円／学生1000円

【有効期限】発行日から1年間

【特典】

- ① 京都・奈良・東京・九州国立博物館各館の平常展示を何度でも観覧可能
- ② 京都・奈良・東京・九州国立博物館が主催する特別展を、何度でも割引料金で観覧可能（本人のみ。他の割引との併用不可）

※京都国立博物館では特別展会期中、名品ギャラリーをご覧いただけません。また、土曜講座は、特別展会期中は開催いたしません。

- ③ 《当館発行パスのみ》京都国立近代美術館・国立国際美術館・国立民族学博物館・京都府京都文化博物館・京都市京セラ美術館の平常展示・特別展示が団体料金で観覧可能（本人のみ。共催展の場合は適用外の場合あり）。
- ④ 《当館発行パスのみ》公益財団法人京都古文化保存協会が実施する「京都非公開文化財特別拝観」の協力社寺等で拝観料割引（本人のみ。春・秋に実施。割引対象外の場合あり）。
- ⑤ 《当館発行パスのみ》京都水族館の入場料金が団体料金に割引（付添1名含む）。

【申込方法】博物館窓口または郵便振替

◆キャンパスメンバーズ

大学等との連携を図り、博物館が所蔵する文化財を核として文化や歴史を共に学ぶ場を提供する会員制度です。奈良国立博物館キャンパスメンバーズとあわせてご利用いただくことも可能です。

【年会費】学生数に応じて異なる

【有効期限】原則として4月1日から翌年の3月末日まで

【特典】

- ① 名品ギャラリー（平常展示）の無料観覧
- ② 特別展の観覧料金の割引
- ③ 講演会の開催
- ④ 研究誌（学叢・博物館だより等の刊行物、展覧会図録等の無料提供
- ⑤ 施設利用・ロケーション撮影利用料金の割引
- ⑥ イベント料金の割引

【申込方法】郵送（大学等からの申込に限る）

◆ミュージアムパートナー

京都国立博物館の諸活動に対し、外部の団体等から幅広くご支援をいただくために設けた制度です。皆様からのご支援は、展示公開、文化財の収集・保管・修理、教育普及事業等に活用いたします。

【年会費】

プラチナ300万円（団体／個人）・ゴールド100万円（団体／個人）

シルバー50万円（団体／個人）・ブロンズ10万円（個人）

【有効期限】認定日より1年間（12か月間）

【特典】

- ① 京都国立博物館公式ウェブサイト掲載・館内掲示
- ② 特別展開会式・内覧会へご招待
- ③ 名品ギャラリー（平常展示）、特別展チケット提供
- ④ 博物館施設利用料の減免*
- ⑤ 特定公益増進法人に対する寄付として税制上の優遇措置
- ⑥ 支援に対する感謝の食事にへのご招待*
- ⑦ 京都国立博物館を支援している旨の広報が可能

*：対象はプラチナ・ゴールド・シルバー会員ののみ
※申込方法は左記までお問い合わせください。

〈キャンパスメンバーズ、ミュージアムパートナーに関するお問い合わせ先〉
京都国立博物館総務課事業推進係
〒605-0931 京都市東山区茶屋町527
電話：075-531-7504

（月～金曜日の午前10時～12時、午後1時～5時、祝日を除く）

メールアドレス：jigyō_kyohaku@nich.go.jp

【ミュージアムパートナー一覧】*令和2年6月末現在

三州ペイント株式会社／有限会社竹内美術店／土屋和之
株式会社SOLOMONZホールディングス／株式会社社俄
ZSSエフ株式会社／彌榮自動車株式会社
株式会社聖護院ハッ橋橋本店／学校法人二本松学院

【キャンパスメンバーズ一覧】*令和2年6月末現在

学校法人 瓜生山学園／国立大学法人 大阪大学／大阪大谷大学
大谷大学／大手前大学／学校法人 関西大学／学校法人 関西学院
京都大学／学校法人 京都外国語大学／国立大学法人 京都教育大学
京都工芸繊維大学／学校法人 京都産業大学／学校法人 京都女子学園
京都市立芸術大学／京都精華大学／京都府立大学
近畿大学／嵯峨美術大学／国立大学法人 滋賀大学／四天王寺大学
就実大学／成安造形大学／帝塚山大学／学校法人 同志社／奈良大学
奈良女子大学／奈良先端科学技術大学院大学／学校法人 二本松学院
花園大学／佛教大学／学校法人 立命館／龍谷大学

もつとあなたを知りたくて

京都国立博物館教育室長
永島明子

何も話してくれないあなたのことを、もつと知りたい。あなたの魅力
をうまく言葉にあらわしたい。そう思って、あなたをみつめる。わたし
はいつだって片思い。

漆器はつれない。なにも喋ってくれない。けれど、その素性が垣間見
えるときがある。漆塗りの艶の加減、蒔絵粉の形や大きさ、金の純度、
螺鈿の切り方、文様の位置や意味、木地の重さや精度……。そんな素振り
や表情を、これまでに出会った漆器たちの思い出に照らしあわせると、
およその年代や出自がわかる。外箱に記された文字や、漆器が伝わった
場所の歴史を探偵気分で調べるうちに、その漆器を作った人、使った人、
贈った人、商った人たちの暮らしが心に浮かんでくる。興味のない人
は、古ぼけた木製品にしか見えないかもしれない。けれど、古い漆器は
こちらの思いに応えて、今はもういない誰かの人生をそつと教えてくれ
る。そして、過ぎ去った人生はいつも切なくて愛おしい。

そんな思いを抱かせる漆器のなかでも、婚礼調度は格別である。幼く
して政略の道具となった姫君や若君のために、実家や婚家が威信をかけ
て作った家具調度。種類も形も寸法も礼法に従っているので、見れば大
抵それとわかる。化粧道具や文房具、茶筴筒や薬筴筒、楽器や遊具、食
器や乗物……。客人や女中の分も含めて多いときには数百の品目が、統一
されたデザインで作られた。しかし、その規模がそのまま伝わることは
ない。嫁ぎ先で立派に成長した姫君は、親戚縁者の祝儀に数点を選んで
贈ったり、娘や孫の婚礼に家紋を塗り替えて持たせたりした。姫君没後
は形見分けがあり、一部は菩提寺に納められた。残った品も近代には売
りに出され欧米に渡ったりした。大切に伝えられたことに変わりはない
が、幾多の人生を巡るうちに、どの姫君の持ち物だったか忘れられる道
具が少なくない。

京博にもそんな漆器がある。なかでも、とりわけ豪華な「枝垂桜祇園
守紋蒔絵見台」まわりもんまき えけんたいは思わせぶりである。全体に金粉を蒔き詰めて高蒔絵
や金貝かながいで装った姿は、紛れもない大名家出身のしるしである。精緻な水
辺の景色にあでやかな枝垂れ桜。個性的な家紋。絵の雰囲気は江戸時代
の中ごろのもの。外箱に貼られた近代の紙札には「因州公傳來」とある。
探してみると、同じ図柄の調度が大阪市立美術館にあるが、因州ではな
く備前池田家の売立目録に載る。「祇園守紋」は池田家のほかに鍋島家や
立花家も用いた。そういえば当館には、少し時代の下がる枝垂桜文様に、
別形の「祇園守紋」と黒田家の「藤巴紋」がついた短冊箱があり、そのシリ
ーズも備前池田家の売立目録に載っている。

こうしたことを念頭に、大名家の姻戚関係を調べ、祇園守紋の変遷を
扱った論文を読む。すると、ふたりの姫君が浮かび上がり、ひとつの筋
書きが想定された。柳川藩立花家の姫君「心空院」が福岡藩黒田家へ嫁
すとき、見台のシリーズを持参した。その後、黒田家に嫁したその姫君
の曾孫にあたる「宝源院」が、備前岡山藩の池田家へ興入れすることに
なり、見台のシリーズの一部とこれに合わせて作った短冊箱のシリーズ
を持参した。「宝源院」が亡くなると、今度はその一部が形見分けとして
親戚の因州池田家にもたらされ、
近代になって備前も因州も調度を
手放した。

あとは、この推理を各大家家の
古文書に当たって検証するだけ、
と土曜講座で話したきり雑事に追
われて早十余年……。片思いは募
るばかりである。



枝垂桜祇園守紋蒔絵見台 京都国立博物館

【お知らせ】

京都国立博物館だより 207号については、新型コロナウイルス感染症の影響により特別展の会期が変更されたため、前号(206号)に掲載した内容を一部修正して再掲載しています。今後も展覧会やイベントの中止や延期、会期や展示期間の変更などを行う場合がありますので、最新情報については、当館ウェブサイト等をご確認くださいませよう願います。

【ご来館くださる皆様へのお願い】

当館では、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、以下の取り組みを行っています。安心して博物館をお楽しみいただける環境維持のため、皆様のご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

ご来館に際して

- 発熱、咳込み等の症状がみられる方、体調不良の方、過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触が疑われる方はご来館をお控えください。
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされる国・地域への訪問歴や当該在住者との濃厚接触がある方はご来館をお控えください。
- マスクの着用をお願いいたします。マスク未着用の方につきましては、入館をご遠慮いただきます。
- 入口で検温を実施いたします。37.5℃以上の発熱が確認された場合、ご入館をお断りさせていただきます。〔「庭園のみ開館」期間は除く〕
- 氏名・連絡先・来館日時のご記入にご協力ください。〔「庭園のみ開館」期間は除く〕収集した個人情報は新型コロナウイルス感染症対策にのみ利用します。

館内・庭園で

- 咳エチケットにご協力ください。
- 石鹸による手洗い、アルコール除菌にご協力ください。館内に手指消毒用アルコールを用意していますのでご利用ください。

展示室内で

- お客様同士の間隔を確保し、作品の前では譲り合いながらご鑑賞ください。入場列の間隔調整や入場制限を行う場合もあります。
- 会話、発声はお控えください。
- 作品、展示ケース、備品、壁には触れないでください。

設備利用について

- トイレ設置のジェットタオル、ウォータークーラー(冷水器)はご利用いただけません。
- トイレの水を流す前に便座のふたを閉めてください。
- 休憩スペースの長時間のご利用はご遠慮ください。

スタッフの指示

- 上記記載に関わらず、状況に応じてスタッフからお客様にお声掛け等させていただきます。その際はスタッフの指示に従ってください。

講座

《特別展「聖地をたずねて」記念講演会》

7月23日(木・祝)「西国巡礼 慈悲の道」

西国三十三所礼所会会長・今熊野観音寺 山主 藤田浩哉氏

8月8日(土)「資料からみる西国三十三所」

京都国立博物館美術室長兼列品管理室長 羽田 聡

8月22日(土)「西国三十三所、観音めぐり」

京都国立博物館上席研究員 浅湫 毅

8月29日(土)「信仰の息づく霊地—那智山経塚出土の立体曼荼羅—」

京都国立博物館主任研究員 末兼俊彦

9月5日(土)「経典にみる観音菩薩」

京都国立博物館研究員 上杉智英

※平成知新館 講堂にて、13時30分～15時に開催。定員100名、聴講無料(ただし当日の特別展「聖地をたずねて」観覧券が必要)。当日12時より、平成知新館1階グランドロビーにて整理券を配布し、定員になり次第、配布を終了します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、整理券配布の待ち列が長くなり、適切な間隔が保てないと判断した場合には、配布の開始を早めさせていただきます。

《令和2年度夏期講座のお知らせ》

テーマ：日本人と自然Ⅱ

開講日：7月31日(金)・8月1日(土) *1日3講、計6講座となります。見学会はありません。

会場：平成知新館 講堂 定員：100名 聴講料：3000円

※申込方法：往復はがきに住所・氏名・電話番号を明記の上、京都国立博物館「夏期講座」係(〒605-0931 京都市東山区茶屋町527)までお申し込みください。お申込期限は7月8日です。

*申込人数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

これからの展覧会

◆御即位記念 特別展 皇室の名宝

10月10日(土)～11月23日(月・祝)

◆文化財保存修理所開所40周年記念 特別企画 文化財修理の最先端

12月19日(土)～令和3年1月31日(日)

◆新春特集展示 丑づくし—干支を愛でる—

12月19日(土)～令和3年1月31日(日)

◆ 部分開館および庭園のみ開館の予定 ◆

特別展の前後を含めた期間は、展示作業等のため、名品ギャラリーを休止しております。ご来館の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

名品ギャラリー部分開館(1F・5・6のみ):6月13日(土)～7月5日(日)
庭園のみ開館期間:7月7日(火)～7月21日(火)

ご利用案内

[開館時間]<6月2日～7月21日>

9:30～17:00

<7月23日～9月13日>

9:30～18:00

※入館は各開館の30分前まで。夜間開館は実施しません。

[観覧料] [名品ギャラリー部分開館] [庭園のみ開館期間]

<6月2日～7月21日>

一般300円、大学生150円

*高校生以下および満18歳未満、満70歳以上無料、障害者とその介護者1名は無料(要証明)。

*キャンパスメンバーズ(含教職員)は学生証または教職員証をご提示いただくと、無料となります。

*有料(一般のみ)にてご入館の方には、庭園ガイド冊子がつきます。

[特別展] <7月23日～9月13日>

一般1600円(1400円)、大学生1200円(1000円)

高校生700円(500円)

* ()内は団体20名以上

*中学生以下、障害者とその介護者1名は無料(要証明)。

*大学生・高校生の方は学生証をご提示ください。

*キャンパスメンバーズ(含教職員)は学生証または教職員証をご提示いただくと、各種当日通常料金より500円引きとなります。

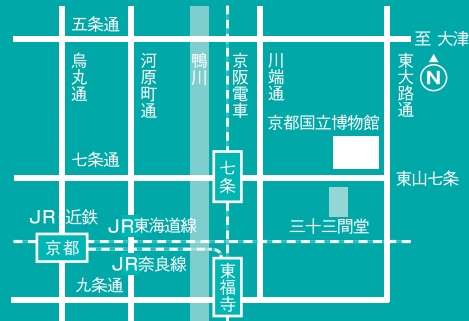
*特別展期間中、名品ギャラリー(平常展示)は休止となります。

[休館日] 月曜日(ただし8月10日は開館)、7月22日

アクセス

JR＝京都駅下車、市バスD2のりばより206・208号系統、D1のりばより100号系統にて博物館・三十三間堂下車すぐ
プリンセスラインバス京都駅八条口のりばより京都女子大学前行にて東山七条下車、徒歩1分
近鉄電車＝丹波橋駅下車、京阪電車丹波橋駅から出町柳方面行にて七条駅下車、東へ徒歩7分
京阪電車＝七条駅下車、東へ徒歩7分
阪急電車＝京都河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行きにて七条駅下車、東へ徒歩7分
駐車場は有料となっております。ご来館の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

*「博物館だより」を郵送ご希望の方は、返信用封筒(角2封筒は120円、長3封筒は94円切手貼付、宛名明記)を同封して、当館企画室までお申し込みください。



〒605-0931 京都市東山区茶屋町527

TEL. 075-525-2473 (テレホンサービス)

ホームページ <https://www.kyohaku.go.jp/>

発行日 2020年7月1日 デザイン 谷なつ子

編集・発行 京都国立博物館 印刷 岡村印刷工業株式会社

京都国立博物館
KYOTO NATIONAL MUSEUM

